



2022年11月2日

各 位

上場会社名 株式会社 エスライン
 代表者 取締役社長 山口 嘉彦
 (コード番号 9078)
 問合せ先責任者 取締役 白木 武
 (TEL 058-245-3131)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期第2四半期の連結業績予想、及び2023年3月期通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,000	678	724	474	43.70
今回修正予想(B)	23,779	293	363	231	21.37
増減額(B-A)	△1,220	△384	△360	△242	
増減率(%)	△4.9	△56.6	△49.8	△51.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	23,923	565	637	436	40.29

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	50,000	1,720	1,770	1,140	105.11
今回修正予想(B)	50,000	1,720	1,770	1,710	157.66
増減額(B-A)	—	—	—	570	
増減率(%)	—	—	—	50.0	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	48,254	1,314	1,431	966	89.11

修正の理由

当第2四半期連結累計期間における業績は、衣料品や日用品等の一般消費財の値上がりもあり、国内の企業間物流は、期首に想定していたほどの貨物輸送量の伸びは見られず、また、ドライバー不足による外注費の増加の影響が大きく、営業収益、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、いずれも前回発表予想を下回る見込みであります。

2023年3月期の通期連結業績予想につきましては、2022年10月24日の「子会社の固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」の通り、子会社の固定資産の譲渡に伴い特別利益を計上する予定であり、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想を上回ることが見込まれますので、修正をいたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上